

掲載文献提供者（敬称略）

碓孝司

若原益子、俊彦

森陽一郎

森弘美

鷺見尚武

長善寺

郡上市歴史資料館（安江）

鮎走自治会

敬願寺由緒伝記については所有者不明

参考文献

高鷺村史（郡上郡高鷺村）

白鳥町史（郡上郡白鳥町）

大和村史（郡上郡大和村）

濃北一覽（岐阜県立郡上高等学校）

鷺見家史蹟（鷺見周保編）

郡上史談（郡上市文化財保護協会）

高鷺文化財保護協会講座 鷺見尚武

岐阜県史（岐阜県）

郡上郷土誌考（白石博夫）

協力者

岐阜県図書館

郡上市図書館白鳥本館

国会図書館

郡上市歴史資料館

高鷺財産区

藤原頼保奉賛会

高鷺古文書読ままい会

編集委員会委員

西脇清美

馬淵旻修

川尻斉

鷺見尚武

山下直樹

上村文隆

福手均

平井道則



## 編集後記

平井道則

令和三年より、郡上東氏800年という催しが行われてきました。同時代に鷺見郷には鷺見氏が居たんだがなあという思いがありました。高鷺文化財保護協会の皆さんに、鷺見氏のことを内外に情報発信したいと話したところ、賛同を得ることができ、この小誌の発刊につながりました。

鷺見氏の研究を進めるうちに、特筆すべき発見がありました。鷺見大鑑は二巻存在し、共に裕家に保存されていたことです。今回小誌にはその二巻と、内容はよく似ていますが、敬願寺由緒、鮎走自治会所有鷺見大鑑を掲載することができました。実は裕氏所蔵の鷺見大鑑以外のは行方が分からなくなっています。先人が写しを残していたため今回掲載ができませんでした。

森家所蔵品の中に、芥見左少弁様という記述のある古文書がありました。(もう一つの鷺見大鑑参照)安元二年(一一七五年)とあります。左少弁とは、朝廷の最高機関である太政官の役職の一つです。誰であるかは不明ですが、藤原頼保ではないかという飛躍しすぎでしょうか。

また、山県市が大桑城を、郡上市が篠脇城の発掘調査を行ったことにより、いくつかの学びがありました。鷺見氏の居城である鷺見城についても発掘調査が待たれるところです。

今回の発刊にあたり、記載する古文書古記録は本来の記述のまままで記載しました。翻刻についても、同じく間違いがあると思われる部分も、修正しないで本来の記述を尊重しました。

最後になりますが、翻刻に協力いただいた「古文書読ままい会」の皆様、貴重な古文書古記録を快くお貸しいただいた皆様に感謝申し上げます、あとがきとさせていただきます。

鷺見郷・鷺見氏一覽

令和五年三月一日初版発行

発行者

高鷺文化財保護協会

印刷所

白鳥印刷株式会社

装幀

有限会社ロフロデザイン

題字

杉沢公政

表紙写真

藤原頼保公顕彰堂ブロンズ像

出版にあたり郡上市の協力を  
いただいております。